

R6年度 新制服の導入にあたって

横須賀中学校

1 新制服導入の目的

(1) 機能性向上への対応（着心地や衛生面）

(2) 寒暖の差への対応（温度調節のしやすさ）

※夏季は体操服登校（生活）も許可する。到達度テストⅠ後～9月中まで。

(3) 多様性への対応（生徒への選択肢を増やす）

※完全移行ではなく、新たな選択肢として新制服を導入する。

2 新しく指定するもの〔令和6年4月～スタート〕

○ブレザー（市内共通）

○スラックス、スカート、キュロット（市内共通）

○ワッペン（学校ごとにデザイン違い）

※市内の転出入ならば、ワッペンを買い替えることのみで対応できる。

3 現行・新の組み合わせパターン

上 下	詰襟学生服	セーラー服	ブレザー	カッターシャツ (長袖・半袖)	ポロシャツ (長袖・半袖)
現行スラックス	○		△(相談可)	○	△(相談可)
現行スカート		○	△(相談可)	△(相談可)	△(相談可)
新スラックス	△(相談可)		○	○	○
新スカート (キュロット)		△(相談可)	○	○	○

○基本的には、現行制服は現行制服のルール（組み合わせ）、新制服は新制服のルール（組み合わせ）で着用する。新2・3年生が新制服を購入することもできる。

○新入生で、兄弟の制服があり、組み合わせで使用したい場合は相談をする。「雨で汚れた」等の緊急の場合は、当日の朝でよいので担任に申し出ること。

○「現行制服×ポロシャツ→△(相談可)」とは、夏の暑い時期に、在校生が現行制服のままポロシャツを着ても良いということではない。ポロシャツは新制服との組み合わせが基本。

○到達度テストⅠの後～9月末まで、基本的には体操服登校を許可する。

4 着方について

○ブレザーについて

・ボタンは、左前・右前どちらでもよい。

・式時は、上のボタンを留める。

・胸ポケットに名札を着用する。（クリップ式・安全ピンのどちらでも可。）

※ブレザーの下はカッターシャツを着ることとする。

○カッターシャツについて

・白色無地のレギュラーカラーの市販品とする。ボタンダウンは可。

・長袖・半袖は問わない。

・ブレザーの着用有無に関わらず、スラックス（スカート）の中に入れる。

・カッターシャツから透けない肌着を着用する。

○スラックス、スカート、キュロットについて

- ・スラックス丈はくるぶしが隠れる程度とする。
- ・スカート丈（キュロット丈）は膝が隠れる程度とし、両膝立ちで、すそが床に触れる長さとする。

○ベルトについて

- ・スラックスには、黒色で装飾の無いものとする。
- ・スカート・キュロットには、濃紺で、ラインなどが入っていないものとする。

○靴下について

- ・白色、黒色、紺色の単色で、ワンポイントまでとする。くるぶし丈の靴下も可とする。
- ・式時は、白色でくるぶしが隠れる長さのものとする。

○靴について

- ・白色か黒色を基調とした運動靴とする。紐の色は、靴の基調となる色に合わせる。

○ポロシャツについて

- ・白色、黒色、紺色の単色で無地とする。ボタンダウンは可。ポケット可。
- ・長袖・半袖は問わない。
- ・ボタンの色は白色・黒色・紺色の服の色に合わせる。
- ・ボタンは一番上のみ外してもよい。
- ・ポロシャツの着用については、スラックス（スカート・キュロット）の中に入れなくてもよい。
- ・ポロシャツから透けない肌着を着用する。

○肌着について

- ・白色や黒色等で、カッターシャツやポロシャツから透けないもの。

○式服について

- ・入学式、始業式等の式や全校集会、到達度テストや実力テストがある日は、服装を整える意識をもつために、式服で揃える。
- ・スラックス・スカート・キュロットにカッターシャツかポロシャツを着る。ブレザーを着る場合は、カッターシャツを着る。
- ・靴下は白色でくるぶしが隠れる長さ。

○その他

- ・名札はクリップと安全ピンが両方ついたものに変更予定。
- ・生徒手帳は学生証（カード型）に変更予定。
- ・現行の制服と新制服を組み合わせる着用について、基本的には許可をしていくが、着こなして疑問点がある場合は、その都度検討していく。